

令和5年度 第2学年 授業改善推進プラン

台東区立田原小学校

1 児童の状況及び実態を踏まえた課題

国語	<ul style="list-style-type: none"> ・話の内容を正しく読んだり聞いたりすること。 ・自分の思いや考えを明確にし、順序立てて文章を書くこと。 ・漢字を正しく読んだり、書いたりすること。
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・問題を正しく捉え、解決すること。 ・測定（長さ・水のかさ・時間の単位）領域を定着させること。 ・式や図を用いて、自分の考えを説明すること。

2 各教科の具体的な授業改善

	特に育成を目指す資質・能力	資質・能力を育む 指導方法・指導体制の工夫
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・大事なことを落とさずに話の内容を読んだり聞いたりする力 ・自分の思いや考えを明確にし、順序立てて文章を書く力 ・漢字を正しく読んだり、書いたりする力 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業導入時に音読や名文の暗記などに取り組みせ、文をまとまりで捉えられるようにする。 ・連絡事項の聞き取りや、インタビュー・ペア・グループ学習などで大事なことをメモする機会を増やす。 ・授業中や日記の宿題などで文章を書く機会を増やし、よい作品は紹介・掲示することで、意欲を高める。 ・文章の書き方を指導する際に、「はじめ」「なか」「おわり」を意識させるために、原稿用紙を区切ったり、接続語を使ったりして、順序立てて書くことができるようにする。 ・漢字は、小テストや再テストを繰り返して実施し、確実に定着させる。 ・1人1台端末を活用し、個に応じた速さでも学習を進めることができるようにする。

算 数	<ul style="list-style-type: none"> ・測定（長さ・水のかさ・時間の単位）する力 ・式や図を用いて、自分の考えを説明する力 ・早く正確に計算する力 	<ul style="list-style-type: none"> ・長さや水のかさの量に触れる操作活動を増やす。また日常的に、長さや水のかさの単位に触れる機会を設ける。 ・時間の単位については、1人1台端末を使ったり、時計の模型を使ったりする学習活動を増やす。 ・自分の考えを数直線・テープ図・式等を使って説明する方法を指導し、考えを説明し合う時間を多く設定する。 ・計算問題を繰り返し練習する時間を確保する。タイマーを活用するなど時間を意識して取り組ませる。また、1人1台端末を活用したドリル学習や、eライブラリなど個別の課題に対応した問題に取り組ませる。
--------	--	---